

人権メッセー



『鬼滅の刃』から読み解く人権教育

琴浦西小学校長 高橋 宏徳



私が『鬼滅の刃』という作品のことを知ったのは2年前のことでした。人気の理由を知りたくて、単行本全23巻を読破しました。物語は、主人公である竈門炭治郎(かまどたんじろう)とその仲間「鬼殺隊」が、ラスボスである鬼舞辻無惨(きぶつじむざん)とその手下の「鬼」を成敗していく様子が描かれています。

「鬼」は、元々は人間ですが、鬼舞辻無惨の力により平気で人間をあやめてしまう「鬼」に生まれ変わります。人間としてのやさしさや思いやりから最も遠いところにあるのが、「鬼」という存在です。

しかし『鬼滅の刃』が特徴的なのは、ただの勧善懲悪の物語ではなく、憎むべき「鬼」にも、「鬼」になってしまうだけの理由が描かれていることです。人間であったときに、虐待されたり蔑まれたり、あまりにも理不尽な経験をしたが故に、「鬼」になってしまっている。「鬼」がしたことは許されない。しかし、その過去には同情を禁じ得ないし、あまりにもつらい経験が、人間を「鬼」に変えてしまうことも理解できてしまうのです。

“人権”について考えてみると、そこから最も遠い「鬼」を生まないためにはどうしたらいいのか、『鬼滅の刃』を読みながら考えざるを得ませんでした。正解や特效薬は見つかりません。

でも、社会全体でそれぞれの人間を温かく見守り、つらい思いは共有し、楽しい雰囲気は分け合うようにしていく必要があります。竈門炭治郎のような、大きく広く温かい心を目指して、みんなで進んでいけたら、まずはそこから始めることができればいいなと思っています。

年間行事のお知らせ

公民館祭	○琴浦公民館【11/20(発表)、11/26~27(展示)】 ○唐琴公民館【12/3~4(展示)、12/11(発表)】	会議	○総会【6/10】 ○役員会【6/10、2/17】 ○事務局会【6/3、2/10】
啓発 ・ 広報活動	○人権だよりの発行 ○人権ポスターの募集・展示 ○啓発グッズの作成・配布・展示	研修活動	○研修視察【9/2】中止 ○推進委員研修会【2/17】

令和4年度 琴浦中学校区人権学習推進委員会 (敬称略)

会長	藤井 昭佐										【○は新任】
副会長	細川 洋 ○高田 尚志 井上 太 藤森沙矢香										
監査	内田 浩二 ○伊東満理子										
委員	○安倉 宏明	藤原 健一	山坂 敏美	黒明賀洋子	保家 洋子	田中 清子	濱田いづみ	角南 英子			
	長尾 公平	国代 建作	瀬野 智史	堤 由隆	○長畑 龍介	下島 重春	○貞森 勝一	石井 和美			
	清板三代子	安藤 和夫	○尾上 泰	石原 知穂	中川 博之	○小野 明子	高橋 宏徳	○星島佳奈美			
	原 道子	藤原 馨	幸田 正美	千田 浩子	松井 明子	佐藤 玲子	荻野 佳子				
事務局員	三崎伸一郎 有田 博彦 ○岡村 克巳			松本 光一 ○中藤 瑠衣 岡田 誠司			○坂川 奈々				
	増成 優子 斉藤 弥香 松本 早苗			○高月 菜緒							

編集後記

人権だより48号のため取材や原稿依頼にご協力をいただきありがとうございました。今後ともよろしくお祈りします。(事務局)

人権
だより
第48号

ことうら



発行
令和4年10月17日発行
琴浦中学校区
人権学習推進委員会
事務局
琴浦公民館
倉敷市児島下の町9-2-27
TEL・FAX 086-473-0080

琴浦中学校区人権学習推進委員会 総会

【中学校区テーマ】 人権をたいせつにしあう明るい地域—琴浦—

【重点課題】 元気で明るい子どもを育てよう



総会の様子

令和4年度琴浦中学校区人権学習推進委員会

総会を6月10日(金)に琴浦公民館で開催しました。

令和2年度・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会は中止にして、書面による表決を行いました。今年度は3年ぶりに推進委員が一堂に会して総会を行うことができました。役員改選、事業計画、予算の提案があり承認されました。

本年度も、中学校区のテーマ「人権をたいせつにしあう明るい地域—琴浦—」の実現に向けて取組を進めていきたいと思っております。

6/18
(土)

琴浦公民館 人権教育講演会
(兼 生涯学集「ことうら塾」第3回講座)



「健やかな心を…～パンフルートと歌で～」

<講師> 今井 勉 先生

参加者の感想

● “健やかな心を保つ” にふさわしい、ほんわかした時間をもてました。話題も、高齢の人にあったもので、温かい人柄が伝わりました。パンフルートの音色が好きで参加しましたが、時間の流れが楽しかったです。● とても素晴らしい時間を本当にありがとうございました。私は音楽が大好きなので、始めから終わりまで一緒に歌やメロディーをロずさみ、とても幸せを感じました。今井先生のお話も、笑いあり感激ありですばらしかったです。参加して本当に良かったです。● とてもテンポよく楽しいお話(中には考えさせられるお話もあり)と明るい歌と演奏で、時間が過ぎるのもあつという間の講演でした。今井先生の伸びやかな歌声とパンフルートの素朴で美しい音色の中に、おもう相手を慈しむ気持ちが感じとれて、とても良い時間が過ごせました。ありがとうございました。



琴浦中学校区人権学習推進委員会

人権ポスター展

代表作品

各校6作品ずつ、9月13日から唐琴公民館をスタートし、各小中学校・琴浦公民館と順次1月24日まで展示します。



琴浦東小5年 津田 遼大



琴浦東小6年 大西 紗菜



琴浦西小4年 長尾 謙太郎



琴浦南小2年 大森 凜



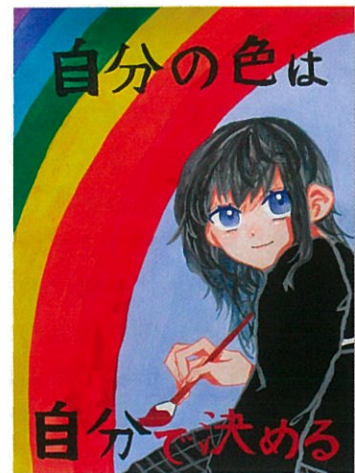
琴浦南小6年 江島 優衣



琴浦西小6年 大橋 奏



琴浦中1年 西原 瑠亜



琴浦中3年 清板 優風

人権尊重のまちづくり展

令和4年8月2日(火)～9日(火)までの1週間、見島支所で「人権尊重のまちづくり展」が開催されました。「人権を尊重し合う、明るく住みよい地域づくり」への関心を高めるために各中学校区の人権学習推進事業の取組を紹介しました。

琴浦中学校区は、研修活動として「推進委員研修視察」「推進委員研修会」の様子と啓発・広報活動として「人権週間のポスター展」「啓発用人権クイズ」について紹介しました。

この期間に見島地区を中心とした多くの方が展示を見てくださったと思います。



琴浦中保育園



「みんな 仲良し 世界はひとつ」



「心ゆたかに、すこやかに」の法人理念の基、公立保育園から民営化して、15年目を迎えようとしています。開園当初の子どもたちは、すでに成人を迎え成長の様子が伺えます。

地域の皆様、保護者の方々にご協力いただき、安心、安全な環境での保育に努めています。

今年度は、外国籍の園児が仲間入りし、グローバル化が進んでいます。家庭では、日本語以外の言葉を使っているようですが、「おはよう」「ありがとう」はしっかり話せます。子どもたちは、何の抵抗もなく日々笑顔で過ごせています。

保育園での生活が、日本の生活の重要な窓口になるよう寄り添い根気よく働きかけ、日本のすばらしさ、琴浦地区のすばらしさを知らせ、異国での子育てを応援したいと願っています。

